

「まなびの教室」は、特別支援教室です。

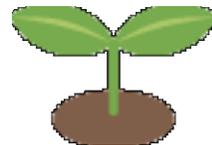
- 「まなびの教室」の教員が、拠点校（押上小）からお子さんの在籍している学校へ巡回します。
- 個別学習と小集団学習があります。お子さんの実態に応じて、時間数やどんな学習を行うかを決めます。
- 「まなびの教室」では、一人一人に合わせた、個別の指導計画をもとに学習を進めています。

このような学習をしています。

- 個別学習
個人の課題に応じたソーシャルスキル（人と上手く関わっていく方法）の学習などを行っています。読み書きや数の概念などについての学習も必要に応じて行っています。
- 小集団学習
落ち着いて学習に取り組める力を育てたり、友達との望ましい関わり方を学ばせたりしています。
先生や友達と楽しく過ごす経験を積み、情緒の安定や自己肯定感の育成を目指します。

まなびの教室

こんな願いに応えます。



- 友達とうまく過ごせるようになってほしい。
- 集中して話を聞けるようになってほしい。
- 感情や行動をコントロールできるようになってほしい。
- 自信をもって発表できるようになってほしい。
- 場の状況や雰囲気把握できるようになってほしい。
など…

他にもこんな特徴があります。

- 保護者や在籍校の担任の先生と連携を取りながら指導を行っています。また、医療機関や療育機関などとも必要に応じて連携を取っていきます。
- 保護者の学習会では、心理・医療の専門家を招き、お話を聞いたりアドバイスを受けてたりする機会を設けています。
- 在籍校の担任の先生や特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラー、各校の校内委員会と情報を共有し、指導にあたります。